

Nishiaizu



日本の田舎、
西会津町。
Traditional countryside in Japan,
NISHI-AIZU.

「日本の田舎、西会津町。」キャンペーン
オープニング・セレモニー

もくじ - Contents -

P2 特集1 with コロナ にしあいづまちなか市

P6 特集2 第15回 西会津国際芸術村公募展 2020

P8 まちの話題

西会津こども研幾塾閉塾式、西会津小学校マラソン記録会 ほか

P9 町からのお知らせ&ニュース

消防協力者へ感謝状を贈呈、西会津一うまい米コンテスト ほか



△高速バス・新宿線 西会津町ラッピングバス

② 公民館

公民館では、町民作品展が開催され、絵画や手芸、書、陶芸など町民の皆さんの力作が展示されました。



with コロナ



にしあいづまちなか市

— 久しぶりにまちを歩いてみた! —

まちなか周遊MAP



中止となった「西会津ふるさとまつり」の代替イベントとして、野沢まちなかを会場とした「with コロナ にしあいづまちなか市」が11月3日に開催されました。

「食べて、見て、買って、遊んで」。今月号では、コロナ禍でも元気にしあいづの様子をイベントを通して紹介します。

③ 旧野口燃料

旧野口燃料では、「Next Commons Lab 西会津」に所属する地域おこし協力隊員によるワークショップが開かれました。隊員の皆さんが得意分野を活かし、オリジナルかばんづくりや似顔絵、今後この施設で使用するベンチ・家具づくりなどを行いました。

また、「Next Commons Lab 西会津」に関するブースも設けられ、協力隊メンバーや取り組みなどを紹介しました。



① 野沢体育館

町役場脇の野沢体育館では、東日本大震災の復興支援プロジェクトである「赤べこプロジェクト展」を開催しました。全国の有名クリエイターの皆さんの赤べこ作品が集まり、個性豊かな赤べこが会場に展示されました。また、赤べこの絵付け体験が行われ、参加した皆さんは特製白べこに自由な発想で思い思いの絵付けをしていました。



⑥ 道の駅にしあいづ



道の駅にしあいづでは、「にしあいづ健康ミネラル野菜普及会」により旬の野菜やきのこなどの販売が行われ、また、キッチンカーによるお楽しみグルメコーナーが設けられました。昼頃には日差しも強くなり、町内外からのお客さんにぎわいを見せました。



🍴 テイクアウト

会場となった野沢まちなかの各飲食店では、この日限定のテイクアウトによるメニュー販売が行われました。会場周辺だけでなく、各飲食店の店先にはのぼりが設置され、イベントを訪れた来場者の皆さんを出迎えました。

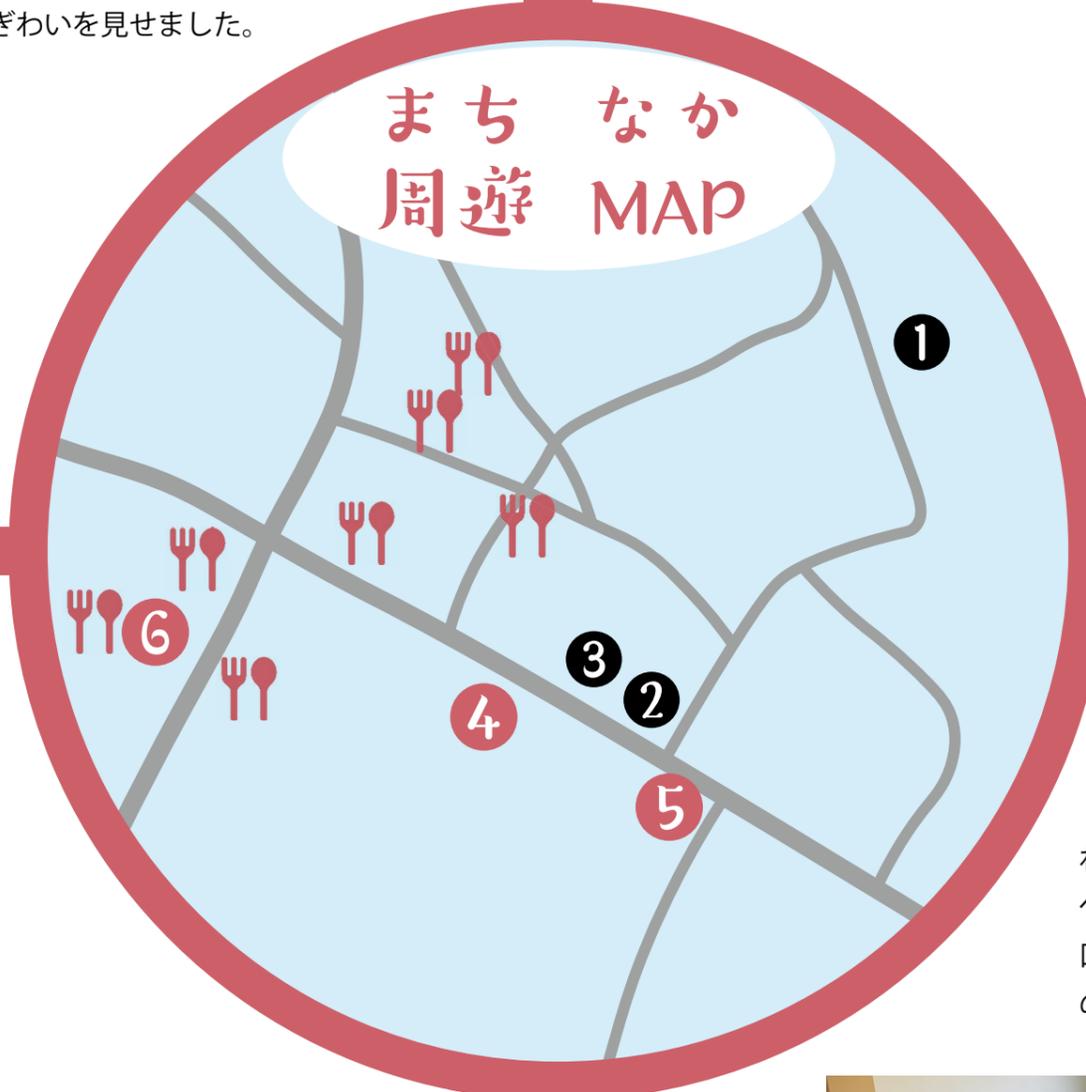


④ J A 西会津支店前

J A 西会津支店前では、会津よつば農業協同組合および同青年部による越冬野菜や加工食品などが販売されました。朝早くから多くのお客さんが長芋やごぼう、長ねぎなどを買い求めていました。



まちなか周遊MAP



⑤ 旧信用金庫

旧信用金庫では、親子フリーマーケットやヨガ教室などが開催され、家族連れを中心ににぎわいました。絵本や遊具のあるキッズスペースのほか、会場入り口ではコーヒーやお菓子の販売も行われました。



受賞者の皆さん



青少年の部 大賞 **「Foods Island」**

はら まりこ
原 万里子 さん (東京都・女子美術大学付属高校3年)



一般の部 大賞 **「磨崖仏」**

うえき こういちろう
植木 幸一郎 さん (会津若松市)

《青少年の部》応募総数 51 点 (敬称略)

大賞

「Foods Island」原 万里子 (女子美術大学付属高校3年)

準大賞

「道にたゆたう」矢作百花 (白河高校3年)

日本リトアニア友好協会賞

「価値」中平果歩 (女子美術大学付属高校3年)

西会津町長賞

「夕日」橋本唯花 (郡山女子大学付属高校2年)

西会津町商工会長賞

「悩み」煤孫心美 (女子美術大学付属高校3年)

福島民友新聞社賞

「シャクナゲ」菅野未空 (郡山女子大学付属高校3年)

西会津富士の郷賞

「Dependence」山澤璃咲 (女子美術大学付属高校3年)

緑のかけ橋賞

「去嫌」山田美優 (須賀川桐陽高校3年)

《一般の部》応募総数 55 点 (敬称略)

大賞

「磨崖仏」植木幸一郎 (会津若松市)

準大賞

「I'm here. 06/17/2020」カノウジュン (島根県)

西会津ライオンズクラブ賞

「移ろいの中で」大原 宏 (岩手県)

西会津町長賞

「発生」齊藤 隆 (山形県)

西会津商工会長賞

「無題」齊藤ミキ (東京都)

福島民報社賞

「光を象る Hill」田澤友伸 (南会津町)

西会津富士の郷賞

「白杵磨崖仏」伊藤てる子 (西会津町・野沢6町内)

緑のかけ橋賞

「body」森島 花 (東京都)



第15回 西会津国際芸術村 公募展 2020



▲表彰式後、第15回公募展の受賞者と審査員の皆さんで記念撮影

今年で15回目を迎えた西会津国際芸術村公募展は、新型コロナウイルス感染症の影響で開催自体が危ぶまれましたが、例年より1カ月遅れて10月14日から11月1日の19日間にわたり同芸術村で開催されました。公募展には県内外から昨年を上回る数の応募があり、青少年の部51点、一般の部55点の合計106点の作品が寄せられました。芸術家を志す学生や美術愛好家の皆さんの作品が木造校舎の廊下や教室に展示さ

れ、自慢の作品を一目見ようと多くの来場者が訪れました。また、10月17日には本公募展の表彰式が行われました。式では江添信城教育長や、審査員でいわき市立美術館長などを務める佐々木吉晴さんから、町の「出ヶ原和紙」で作られた特製の賞状や町の特産品などが受賞者の皆さんに贈られました。表彰式の後には、審査員による入賞作品の講評の映像が上映され、表彰の様子と合わせてオンライン配信が行われました。



迅速な初期消火活動を表彰 消防協力者へ感謝状を贈呈

町は10月12日に、齋藤和浩さん（喜多方市）へ消防協力者感謝状を贈呈しました。齋藤さんは、8月25日に森野地区で発生した火災現場にて、勤務中にも関わらず付近への延焼を防ぐため、消防団が到着するまでの間に初期消火にあたり、この功績が表彰されました。贈呈にあたり、薄町長は「齋藤さんの迅速な行動に感謝申し上げます。町としても引き続き防火活動に取り組んでいきます」とあいさつしました。



▲写真左から薄町長、齋藤さん、長谷川克美町消防団長

日頃の交通事故防止活動の成果 交通安全協会西会津支部が県より表彰

11月6日、喜多方地区交通安全協会西会津支部の佐藤健一支部長らが町役場を訪れ、10月に福島県警察本部と福島県交通安全協会から連名で表彰されたことを薄町長に報告しました。また、西会津支部前支部長の本間義治さん（西林）が、東北管区警察局ならびに東北交通安全協会より優良運転者として表彰を受けたことを併せて報告しました。

薄町長は「雨の日も雪の日も日頃から活動してきた積み重ねのたまもの。表彰おめでとうございます」と祝福の言葉を贈りました。



▲写真左から大竹副町長、薄町長、佐藤支部長、本間前支部長、渡部雅二郎副支部長

長きにわたり交通安全運動に尽力 優良交通安全母の会員を表彰

10月15日、令和2年福島県交通安全母の会連絡協議会長表彰「優良交通安全母の会員表彰」の伝達式が行われ、町交通安全母の会の渡部友子会長より鈴木あや子さん（中野）に表彰状が伝達されました。

鈴木さんは昭和58年の加入から現在まで、町内の街頭啓発活動などに積極的に参加し、交通事故防止活動に努めてきました。また平成26年からは町交通安全母の会副会長や野沢分会会長なども歴任しています。



▲写真左から渡部会長、鈴木さん

半年間の活動の成果を発表 西会津町子ども研幾塾 閉塾式



西会津町子ども研幾塾の閉塾式が11月11日、町役場大会議室で行われ、第2期生15人が活動の成果を発表しました。

塾生は「西会津を知る、西会津の未来を学ぶ」をテーマに、6月から町の歴史や文化、自然、産業について、体験活動を通して学んできました。発表では、これまでの活動で学んだことについて、写真を交えて説明した後、町の将来についての提言も行いました。

最後には、活動の中で塾生自らが漉いた出ヶ原和紙を使った修了証が授与され、約半年間にわたる活動を終えました。

最後まで一生懸命に走り抜きました！ 西会津小学校マラソン記録会

西会津小学校のマラソン記録会が10月26日に行われました。この日のために練習を積んできた児童らは、自己ベストの更新を目指し、最後まで一生懸命に走りました。コース沿いには多くの保護者や地域の皆さんが駆け付け、頑張る児童らへ熱い声援を送っていました。



地層を現地で学習 授業中に化石も発見 西高の地学基礎で野外授業

10月7日に西会津高校の2年の地学基礎（理科）の授業で、田崎敬修さん（芝草）を外務講師に招き、野外授業を行いました。当日は2年生16人が上小島地内の地層が見える現場に出かけ、実物を見ながら田崎さんの講義を受けました。化石採集の実習では、生徒が300万年前の地層から二枚貝の化石を見つける一幕もあり、充実した野外授業となりました。



(写真提供：西会津高校)



災害時に避難所として宿泊施設等を提供 西会津町振興公社と災害時における協定を締結

町では、災害発生時の避難所開設にあたり、避難所生活に配慮が必要な高齢者や妊婦、障がい者などの避難行動要支援者に宿泊施設や、入浴および食事を提供するために「災害時における宿泊施設の提供等に関する協定」を西会津町振興公社と締結しました。10月12日に町役場で締結式が行われ、薄町長と笠間比呂子専務が協定書へ調印しました。

協定締結にあたり、薄町長は「この協定を機に災害時の安心・安全の確保に努めたい」、笠間専務は「感染症対策を行いながら、安心・安全な避難施設を提供するため町と協力していきたい」とそれぞれあいさつしました。



▲写真左より薄町長、笠間専務

建設水道課からのお願い 冬期間の水道使用料と使用上の注意点

◆冬期間の水道料金について

冬期間は積雪等により検針が困難になるため、12月分～3月分の水道料金は、9月～11月の平均使用水量をもとに算定した概算額を請求します。その後、4月に検針を再開してから過不足分を精算しますので、ご了承ください。

◆冬期間の水道使用の注意点

- 凍結防止のため、次のことを確認してください。
- ①電熱ヒーターの電源を入れる（電熱ヒーターの点検もしてください）
 - ②不凍水抜栓の作動確認を行う（雪による破損防止のため、雪囲いもしてください）
※古いものは新しくしてください
 - ③メーターボックスを保温する（メーターボックスに布や発泡スチロールを入れる）

◆漏水の点検について

水道管の老朽化や凍結などにより、気付かないうちに宅内で漏水している場合があります。昨年も凍結による事故が多く見られました。その場合、水道料金が高額になってしまいますので、時々、メーターや家の周りを確認してください。
※漏水を発見した場合は、町指定の給水装置工事事業者か建設水道課に連絡をお願いします。

◆冬期間に家を留守にする場合は…

降雪前に水道メーター休止の手続きを行ってください。降雪後に手続きを行う場合はメーターボックス周辺の除雪をお願いします。

凍結により水道管が破裂したり、凍結防止のために水道を出したままの状態にすると、水道料金に反映され、検針再開時に高額な水道料金が請求される場合がありますので、不凍水抜栓や電熱ヒーターの設置をお勧めします。不凍水抜栓等の設置については、建設水道課または町指定の給水装置工事業者に問い合わせください。

〈連絡・問い合わせ先〉

建設水道課 上下水道係 ☎45-4534



出会いから結婚へ 若者の意向に合わせた支援を検討 西会津町後継者対策協議会

これまで町では、若者の出会いの場の創出などの後継者対策事業を行ってきましたが、より効果的に出会いから結婚へ進展を図る事業を実施するため、西会津町後継者対策協議会を組織しました。

10月27日には第1回目の会議が開かれ、町内事業者や公募者ら15人を委員に委嘱しました。この日の会議では、これまでの町の取り組みや今後の事業の方向性などについて意見交換を行いました。



▲薄町長より委嘱状を受ける佐藤健吾さん（写真左）

自慢の米を出品 西会津一うまい米コンテスト

町では、西会津産米のおいしさを客観的に評価し、町内外への情報発信による知名度の向上と販売強化につなげるため、「西会津一うまい米コンテスト」を開催しています。今年は「コシヒカリ部門」132点、「こだわりの品種部門（コシヒカリ以外の町産米）」17点の合計149点と昨年を上回る出品があり、食味分析計や実食の審査により受賞者を決定しました。

11月4日、本コンテストの表彰式が町役場で行われ、最優秀賞に輝いた物江義榮さんらに表彰状が贈られました。式の中で薄町長は「受賞おめでとうござります。稲作は町の基幹産業。さらなるうまい米づくりに今後も取り組んでいきたい」とあいさつしました。



【コシヒカリ部門】（敬称略）

最優秀賞：物江義榮（下小島）
優秀賞：江川誠作（牧）、三留栄一（青坂）、佐藤修（熊沢）、渡部榮次郎（出戸）

【こだわりの品種部門】

奨励賞：橋谷田ファーム（品種：ゆうだい21）

火災時の対応や消火器の使用などを確認 ロータスインで避難訓練を実施

10月26日、ロータスインで従業員を対象とした避難訓練と消火訓練が行われました。

今回の訓練では厨房を出火元と想定し、施設内での避難行動や部署ごとの対応について確認を行いました。また、西会津消防署の協力の下、屋外で消火器を使用した消火訓練も行われ、従業員の皆さんは火災時の対応について意識を高めました。





就学前の子どもを持つ保護者のみなさんへ 令和3年度こゆりこども園の入園申し込みを受け付けます

こゆりこども園では、来年4月からの入園申し込みを受け付けています。入園を希望する場合は、子育て支援センターまたは役場福祉介護課にある支給認定申請書（入園申込書）に必要事項を記入し、次の関係書類を添えて期限までに提出してください。

なお、現在「こゆりこども園」を利用している園児については、園を通してご案内します。



◆関係書類

◎保護者の就労等証明書

◎個人番号（マイナンバー）確認用紙

※個人番号確認用紙は、保護者が令和2年1月1日現在で西会津町に住所がない場合必要となります。

※申請書および関係書類については町ホームページからもダウンロードできます。

◆入園できる児童

生後6か月～就学前の児童

（基準日：令和3年4月1日）

◆申込期限

令和2年12月23日（水）

〈提出・問い合わせ先〉

子育て支援センター（こゆりこども園内）

☎45-4332

建設水道課からのお願い

除雪作業にご理解とご協力をお願いします

町では、町民の皆さんの冬の暮らしを守るため、除雪体制を整え、生活道路の円滑な交通の確保に取り組んでいきます。

本町のような豪雪地域で冬を快適に過ごすためには、皆さんのご理解とご協力が不可欠です。次のことを再確認していただき、共に快適な冬の生活を築いていきましょう。



◆路上駐車は絶対にしない

1台でも路上駐車があると、そこから先の除雪作業が行えない場合がありますので、夜間の路上駐車は絶対しないようお願いします。

◆早朝除雪時の騒音はご容赦ください

通勤や通学に支障が出ないように、早朝に作業を実施しています。また、降雪状況によっては深夜に出動する場合があります。除雪作業時の騒音はご容赦ください。

◆屋根からの雪は各家庭で片付ける

屋根からの落雪や雪下ろしで道路に雪が落ちる場合は、通行の支障とならないよう各家庭での処理にご協力をお願いします。

◆障害物には赤い目印を付ける

除雪作業により破損する恐れのある構造物は、赤い布切れなどで目立つよう表示してください。

◆スノーポールの保全にご協力ください

除雪作業を安全に行うため、道路の路肩に紅白のスノーポールを立てています。除雪作業の「道しるべ」ですので、倒れているポールを発見した場合は、立て直しにご協力をお願いします。

◆除雪車両には絶対に近づかない

除雪車両に近づくと、思わぬ事故に巻き込まれる恐れがあります。大変危険ですので、絶対に近づかないようにしましょう。

◆田畑に砂利などが入ることがあります

細心の注意を払い作業にあたっていますが、雪に付着した砂利などが田畑に入る場合があります。ご了承ください。また、自治区等での砂利拾いにご協力をお願いします。

〈問い合わせ先〉

建設水道課 管理係 ☎45-4530

町内の百歳以上高齢者は11名に 齋藤スミさんへ百歳賀寿を贈呈

10月27日に齋藤スミさん（熊沢）が満100歳を迎えました。同日、親族らに薄町長や渡部雅二郎町老人クラブ連合会長から賀寿や記念品が贈呈され、百歳を祝福しました。贈呈に際し、子の栄一さんは「ゲートボールや畑仕事など一人で何でもやってきたことが母の長寿につながった」と話していました。



新型コロナウイルス対策 商品券第2弾 “西会津町消費拡大商品券”を配付しています

町では、新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ個人消費の喚起と町内経済の活性化を図るため、町民一人当たり5,000円の「西会津町消費拡大商品券」を配付しています。これは6月に配付した商品券の第2弾で、名称と図柄が異なります（右見本参照）。



◆対象

令和2年10月1日現在、西会津町に住民票がある人

◆配付時期

簡易書留郵便で11月上旬から下旬の間に配付します。地区や家庭により配付時期が異なりますので、ご注意ください。「近所に届いているのに、まだ自分には届いていない」ということもありますので、あらかじめご了承ください。

◆利用期限について

令和3年3月25日まで

◆利用できる事業所について

◎同封している「西会津町消費拡大商品券・取扱店一覧」に記載のある事業所等で利用できます。詳細は、町ホームページでも確認できます。

◎利用できる事業所等には「西会津町消費拡大商品券取扱店」の表示があります。

◎取扱店一覧に記載のある事業所等は、原則として第1弾の消費応援商品券と同じ事業所です。今後、追加の事業所情報についてはケーブルテレビのデータ放送や町ホームページ等でお知らせします。

◎商品券の取り扱いを希望される事業者は、西会津町商工会にお問い合わせください。

◆注意事項

西会津町商工会の発行する「西会津町共通商品券」とは利用期限や利用できる事業所が異なりますのでご注意ください。

〈問い合わせ先〉

（商品券事業全般について）
町商工観光課 商工観光係 ☎45-2213
（商品券の取扱全般、取扱事業者について）
町商工会 ☎45-3235

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

◆大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
◆掲載料 1枠当たり5,000円/月

〈問い合わせ先〉
企画情報課 情報政策係 ☎45-4536



ケーブルテレビ さゆりチャンネル 12月の放送案内

◆町議会定例会

生放送 午前10時～
再放送 午後6時～
※放送時間に変更になる場合
があります。

◆年末年始特別番組

詳しくはしあいつニュース
ワイドなどでお知らせします。

〈問い合わせ先〉

(一社)西会津ケーブルネット
☎45-4461

お知らせ INFORMATION

消費応援商品券 の利用について

今年6月に町民の皆さんに
第1弾として配付した一人
5000円分の「西会津町消
費応援商品券」は、利用期限
が今年12月31日までです。早
めにご利用ください。

〈問い合わせ先〉

商工観光課 商工観光係
☎45-2213

漢字検定に チャレンジ

西会津中学校で漢字検定を
実施します。小中学生だけで
なく、町民は誰でも受検でき
ます。詳細は次に問い合わせ
ください。

◆日時

令和3年1月30日(土)
午前8時45分から10時

◆会場

西会津中学校

◆申込期限



12月15日(火)

秋晴れの中、緑化推進の願いを込めて 第10回会津耶麻地方植樹祭

10月20日、第10回会津耶麻地方植樹祭が
びわ沢原森林公園(猪苗代町)で開かれ、耶麻
管内の小学生や林業関係者が参加しました。

町からは薄町長、伊藤一男町議会副議長、江
添教育長、西会津小学校みどりの少年団の代表
児童らが参加しまし
た。参加者は、ベニ
シダレやソメイヨシ
ノの苗木の植樹を行
い、森林整備の大切
さを再認識しました。



▲写真左から江添教育長、薄町長、杉原桜和さん、石井希龍くん、伊藤副議長、山口弘教諭

西会津町の魅力を町外へ発信

「日本の田舎、西会津町。」キャンペーン、始動

町では、新型コロナウイルス感染の収束を見
据え、首都圏等からの新たな移住の候補地とし
て本町を知ってもらう機会の創出と、西会津産
米などの地場産品の振興による地域経済の活性
化を目的に、「日本の田舎、西会津町。」キャン
ペーンに取り組んでいます。

11月10日には、会津若松市で本キャンペ
ーンのオープニングセレモニーとして、この日就
航する会津乗合自動車(株)の高速バス新宿線ラ
ッピングバスのお披露目や、パッケージが新しく
なったふるさと応援寄附金返礼品の西会津産コ
シヒカリの初配送出発式が行われました。セレ
モニーに際し、薄町長は「町のさらなる発展の
ため、このキャンペーンを通して町の魅力を広
く発信していきたい」とあいさつしました。



▲会津若松 - 新宿間を1日1往復運行



▲返礼品初配送の様子

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。
詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
- ◆掲載料 1枠当たり5,000円/月

<問い合わせ先>

企画情報課 情報政策係 ☎45-4536

英語検定補助の お知らせ

〈申し込み・問い合わせ先〉

学校教育課
☎45-2216

町では、中学生の英語力向
上と主体的な学びを応援する
ため、英語検定を受ける際の
検定料を補助しています。受
験日や試験会場は問いませ
ん。詳細は町ホームページを
ご覧いただくか、次に問い合
わせください。

〈申請・問い合わせ先〉

学校教育課
☎45-2216

冬眠前のクマに 注意しましょう

これからの時期は、クマが
冬眠のために餌を求めて活発
に活動します。県内でも人身
被害が発生していますので、
次のことに注意しましょう。

◎早期、夕方の農作業、散歩

などで山に入る際は、クマ
よけ鈴など音の出るものを
身に着ける
◎餌となる柿や栗を狙い、集
落周辺に出没する恐れがあ
るため、利用見込みのない
果樹木は伐採するか、枝を
落とす
◎誘因物となる米ぬかや生ご
みは屋外に放
置せず、適切
に処分する
◎問い合わせ先
農林振興課 林政係
☎45-4531



収入保険の お知らせ

福島県農業共済組合では、
収入保険の加入申請を受け付
けています。
収入保険は、ほぼ全ての農
産物を対象に、自然災害や価
格低下、けがなどによる収入
減少を幅広く補償します。
また、新型コロナウイルス
感染症の影響で、例年通りの
出荷ができずに収入が減少し

税務相談の事前 予約について

場合も補償対象です。詳細
につきましては、左記までお
問い合わせください。

〈問い合わせ先〉

福島県農業共済組合会津支所
☎0241-28-1111

税務署では、電話での回答
が困難な相談内容(書類や事
実関係を確認する必要がある
場合など)については、電話
で事前に相談日時を予約する
ことが必要です。一般的な相
談についても、電話相談セン
ターで受け付けていますので
ご利用ください。

◆利用方法

◎電話での回答が困難な相談
は音声案内で「2」を選択
◎一般的な相談は音声案内で
「1」を選択

〈問い合わせ先〉

喜多方税務署
☎0241-24-5050
(平日のみ・午前8時30分
から午後5時)

皆さんこんにちは！
地域おこし協力隊の渡辺と池田です。
今月の集落支援だよりでは、稲刈りの様子と杉山集落のイベントの様子を紹介します。



地域おこし協力隊 集落支援担当
池田 潤 隊員 渡辺 貴洋 隊員

稲刈り体験

春に自分たちで手植えをした田んぼの稲刈りを行いました。今回の稲刈りには、地域おこし協力隊や芸術村の滞在アーティスト計8名が参加し手刈りで収穫しました。



稲刈りの様子

岩橋集落支援員に収穫の仕方を教えてもらいながら、約2時間かけて行いました。前日の雨で、足元がぬかるむ中での作業となり、さらに昨年と違い今年は稲が倒れてし



稲刈り後にみんなでおにぎりを食べました

まったことで、手で刈るのも一苦勞でした。しかし、みんなでやるのが楽しく感じられ助け合うことが実感できました。参加した人は、初めて稲刈り体験ができたことに喜びを感じたと話していました。作業前には、昨年採れた米でおにぎりを作り、作業が終わった後に田んぼの脇でみんな頬張りました。稲刈りは協力して同じ時間を共有できるもので、ごはんがよりおいしく感じられるものだと思います。

杉山越後裏街道ウォークを開催

11月1日、杉山集落で越後裏街道ウォークのイベントが開かれました。秋晴れの中、紅葉を楽しみつつ、旧街道に思いを馳せ、片道約1.2kmのコースを散策しました。



イベントの様子

コースの途中には、主人を待ちわびて亡くなった忠犬だと言われる『犬石』や、肘を曲げた時のような形をした『肘曲』といったポイントもあり、実行委員長の説明を聞きながら杉山集落に残る歴史に触れていました。今回のイベントは、新型コロナウイルスの感染予防対策



上様御小休所の碑での記念撮影

をした上で、奥川地区住民限定で参加者を募り、10名の参加がありました。参加した人からは、「奥川に長年住んでいるがまだ知らないところがあった」、「こういう機会がないと来ることができないから今回参加してよかった」という声を聞くことができました。

この様子は福島民友新聞にも取り上げられました。来年度も継続して、より多くの皆さんに参加してもらえればと思います。

みんなで予防！インフルエンザ

インフルエンザは、空気中に広がったウイルスを吸い込むことで感染し、高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などの症状が出ます。普通の風邪に比べて全身症状が強いことが特徴で、高齢者や乳幼児、持病がある人などは合併症を引き起こし、重症化しやすくなるため注意が必要です。この冬は、新型コロナウイルスとの同時流行も危惧されているため、より一層の感染予防が大切です。

なぜ冬に流行するの？

インフルエンザの流行は、例年初冬から春先にかけてみられます。なぜこの時期に流行するのでしょうか？
その理由の1つ目は、冬はウイルスが好む環境（気温16度以下、湿度40%以下）が整っており、感染力が強くなることです。2つ目は、気温の低下に伴い体温が低くなったり、空気が乾燥すると鼻やのどの粘膜が乾燥し、免疫力や防御反応が低下する点などがあげられます。



ウイルスに負けない！感染予防のポイント

感染予防は、「感染経路の遮断」と「免疫力を高める体づくり」の2つを実践することが重要です。ひとりひとりが「かからない・うつさない」という意識を持ち、感染予防を続けましょう。

〈感染予防のポイント〉

1. 環境を整える
インフルエンザウイルスは、湿度が50%を超えると半数が死滅します。湿度を50%60%に保つよう、加湿器の使用や、濡れたタオルを干すなどして調整しましょう。また、1〜2時間おきに換気をするのも大切です。

2. 手洗い・うがい・咳エチケット・マスクの着用の徹底

手に付着したウイルスが体内に侵入するのを防ぐため、こまめな手洗いで清潔を保つとともに、うがいやマスクの着用を心掛けましょう。マスクの着用は、咳やくしゃみなどで、ウイルスを含んだしぶきを飛ばさないことにもつながります。また、のどの乾燥を防ぐ効果もあります。



3. 規則正しい生活

免疫力を高めるため、バランスの良い食事と適度な運動、そして十分な休息を心がけましょう。また、こまめな水分補給を心掛けましょう。

別表 インフルエンザ予防接種費用の助成 一覧

対象者	子ども（6か月から18歳）・妊婦	子ども・妊婦、高齢者以外（19歳から64歳）	高齢者（65歳以上）
	いつから	10月26日（月）から	
いつまで	令和3年1月31日（日）まで		
助成額	接種費用の全額を助成（今年度から無料）	医療機関が定める料金のうち2,500円を助成（今年度限り）	接種費用の全額を助成
接種場所	町内診療所および県内外の医療機関		
	※指定医療機関以外で接種した場合は申請が必要		※県外で接種した場合は申請が必要
持参するもの	◎0歳から中学生：医療保険証 ◎高校生：医療保険証と学生証 ◎妊婦：医療保険証と母子健康手帳		◎予防票 ◎予防接種済証 ◎医療保険証

インフルエンザ予防接種について

インフルエンザは、発症防止や重症化予防のために流行前の予防接種が有効であると言われています。町では、接種費用の一部または全額を助成しています（別表参照）。積極的に活用して予防接種を受けましょう。予防接種に関して分からないことがあれば、健康増進課健康支援係へ問い合わせください。

西中図書館 新刊オススメ本



『ちいさなお直し』
[いわせあさこ 著]
[鯉淵直子 著]
[ミムラトモミ 著]
池田書店

みなさんは、お気に入りの服についたシミにガッカリしたことはありませんか？

この本では、ひっかけて穴があいたり、すれて薄くなっていたり、虫食いではぼつぼつ小さな穴ができてしまったりした衣類や小物たちを長く大切に使うためのお直しの方法を写真付きで分かりやすく紹介しています。

手先に自信のない人でも気軽にできる「ちいさなお直し」で自分だけのオリジナルアイテムに作り変えてみませんか？



『SNS暴力』
[毎日新聞取材班 編]
毎日新聞出版

『放っておくとこわい症状大全』

[秋津 壽男 著]
ダイヤモンド社



『えにし屋春秋』
[あさのあつこ 著]
角川春樹事務所



『灯台からの響き』
[宮本 輝 著]
集英社

新郷地区の秋を学ぶ 女性講座で現地学習会を開催

女性講座では、受講生の皆さんに町のことを知ってもらうため、毎年さまざまな場所を訪れて研修を行っています。今年も、新郷地区の歴史と自然についての学習会を開催しました。

10月19日、町文化財保護審議会議長の長谷沼清吉さんを講師に招き、公民館で事前学習を行いました。ここでは、字名の由来や滝坂の地すべりなど新郷地区の歴史について学びました。

続いて、10月22日には、実際に現地を訪れて、滝坂の地すべりでできた地割れや隠れキリシタンのものと思われる墓石などを見学しながら、長谷沼さんから説明を受けました。

また、ちょうど紅葉が始まった中で、もりの案内人の齋藤和則さんからは、ウルシに似た植物のウルデやドングリ、ツリガネニンジン、メタセコイアなど秋の植物について話がありました。

女性講座では今から5年前にも新郷地区で学習会を行っていましたが、当時と状況が変わっている場所もあり、受講生の皆さんは時の移ろいを感じていました。



▲ドングリ



▲ツリガネニンジン

町民ギャラリー フォトクラブどんぐり

今月は、フォトクラブどんぐり・五十嵐禧市さん(原)の作品です。

📷 作品紹介

旧鎮守様 熊野神社は、文政3年、原集落と樟山集落の境に建立されていました。原集落からは遠い土地にあり、当時の人々は山路を通り参拝していました。その後、平成2年12月12日に遷宮式をあげ、現在の場所に移りました。

今は原集落内の北東に位置する立派なお社となり、原の人々の幸せと健康を見守ってもらっています。

📷 作品名 『原集落の聖地』



1. 滝坂地区にある排水トンネルの前で、地すべりについて長谷沼さんから説明を受ける受講生の皆さん／2. 隠れキリシタンのものと思われる墓石を見学する様子／3. 秋の植物について、もりの案内人の齋藤さんから学ぶ受講生の皆さん

戸籍の窓口

(10月受付分)

■ まちの人口

	11月1日現在	(前月比)
人口	6,032人	(-14人)
男	2,921人	(-3人)
女	3,111人	(-11人)
世帯	2,581世帯	(±0世帯)

■ お誕生おめでとう

清水 啓志くん 啓佑・祥恵 芝草

■ お悔やみ申し上げます

長谷川 敏男 (82)	ノブ 夫	4町内
小島 清子 (91)	淳一 伯母	5町内
小柴 晴子 (86)	三雄 母	萱本
齋藤 タチ子 (95)	利江 母	尾登
岩原 正 (76)	謙 父	さゆりが丘
齋藤 トミ子 (96)	清信 母	上小島
安部 貞子 (81)	誠 母	山口
上野 ミヨシ (101)	つや子 母	宝川
佐藤 政久 (92)	政仁 父	高目
宮城 紀子 (96)	修一 母	向原
佐久間 ナツ子 (85)	勝男 母	真ヶ沢



Dream

聞いて！わたしの夢



[2年・生徒会副会長]

すずき まさと
鈴木 正人 さん

◆私の夢——

僕の将来なりたい職業はまだ決まっていますが、人を守る仕事に就きたいと思っています。理由は、地域の人々の安全を守って、みんなが幸せに生活できるような人になりたいからです。

◆努力していること——

僕は今、何事にも全力で取り組むことを心掛けています。全力で取り組むことによって、何かをやり遂げた後の達成感を得ることができるからです。

◆未来の自分に一言——

自分がなりたい仕事に就いていますか？一度きりの人生を思いっきり楽しんで、自分らしく前に進んでいってください。それから、持ち前の明るさで周りの人達を笑顔にしてください。

Person

町民バトンタッチ

つかはら ひでたか
塚原 英貴 さん [下野尻]

- ◆趣味は？
温泉めぐり
- ◆特技は？
物をきれいにすること
- ◆熱中していることは？
めいっ子と遊ぶこと
- ◆自分を一言で表現すると？
天然
- ◆あなたのモットーは？
一日一日を大切に
- ◆最近感動したことは？
2つの虹を見たこと
- ◆これからやってみたいことは？
キャンピングカーで旅してみたい
- ◆次の方を紹介してください
D・Mさん

とっておきの物は？

喜多方警察署からの感謝状。
小学生の時に、バイクの転落事故を発見し、約4キロを走って通報したことが救助のきっかけとなり喜多方警察署長より感謝状をもらいました。



目黒輝夫さん(11月号)
からメッセージ

今度一杯やりましょ
う！



Column

協力隊リレーコラム

「暮らすような旅」に秘める可能性

初めまして、方と申します。今年の8月に西会津町に移住してきました。

「はるばる上海からよく田舎にきたな」とよく初対面の方から言われるのですが、私にとって日本は第二のふるさとであり、西会津町にも最初知った時から、はつきり何かとは言えませんが、心の琴線に触れるものが確かにありました。

今思えば、そのなんとも言えない何かがとても大切だったと思います。地域に暮らしている人々の営み、町の景観、四季折々の風景…、それら全てが織りなす町の日常が私を西会津町へと導いてくれたのです。

ライフスタイルの転換が加速している今、「暮らし」と「旅」の境界線は曖昧になっていくように思います。「名所旧跡」だけに頼らない新しい観光の形を、私はこれから町で創っていきます。



ファン ジャーゴン
方 嘉靖 隊員

中国上海出身、高校卒業後来日。中央大学卒業後、ホテルや旅行会社にてインバウンド事業に携わり、2018年に地方の滞在型観光に特化した旅行会社を設立。

地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

にしあいづ物語100選 その44

文：星 眞智子

新郷の人々の暮らしに息づく観音・地蔵信仰



江戸時代には新郷地区の5集落に観音堂、5集落に地蔵堂があり、地蔵堂には観音様が一緒に祭ってあります。また、3ヶ所に占いの石や仏様（おびんずる様など）が安置されています。独自のご詠歌のある集落は9つあり、ご詠歌はなくても、各集落で観音講が行われており、信仰の深さがうかがえます。会津の観音信仰は新郷にも浸透しており、女性は伊勢参りに行けなかったので、観音講で集まり、会津三十三観音の歌詠みで心の旅をし、サロンの場としてお茶飲みや愚痴こぼしなどで娯楽を楽しんでいました。

一方では、飢饉や年貢の取り立てなど厳しい生活を強いられ、子供が産まれても半分しか育たなかった状況もあったようです。そんな暮らしの中、

近くに医者がいなかった時代、お産が軽くなるようにと近所のおばあさんが石で占ったり、病気が早く良くなるよう祈りながら仏様を持ち上げたり、良くしたい部位をなでて願を掛けたり、年貢が軽くなるよう観音様にお祈りをしていました。また、子供の夜泣きが治るようにと地蔵様の前掛けを借り、治った暁には借りたものともう1枚新しく作ったものを奉納しました。橋立の地蔵堂には天井からお米一合の入った袋を掲げる場所があり、母乳の出ない人はそのお米を頂いて帰り、母乳が出るようになったら二合持ってきて倍返ししたといひます。観音様や地蔵様は、老若男女にとって心の拠りどころであり、拝見すると先人たちの生きた証しがひしひしと伝わってきます。

本町でも縄文時代の土偶が出土していますが、土偶は安産、食料確保、病気治癒など人々の願いを掛ける道具、心の安定を祈る道具とも考えられているようです。この土偶が時代を経て形を変え、観音様や地蔵様への祈りとして受け継がれてきたのでしょう。

(参考文献『新郷村誌』)



樟山の地蔵堂

今月の表紙

今月は、11月10日に会津若松市で行われた「ラッピングバス出発式」より。

バスには、西会津町の風景や人、食べ物、特産品、縄文土器などの組み写真と「日本の田舎、西会津町。」のロゴがデザインされ、目を引く車両になっています。

(14ページに関連記事)

編集後記

にしあいづまちなか市で久々に町内を歩きました。最近、私が取材に出る時は天気が悪く、今回も朝はあいにくの雨模様でした。しかし、昼頃から日差しが出て、少し暑さを感じながら会場周辺を何周か回ることができました。「10キロくらい歩いたので、は…」と思っていました。距離を測ってみましたら約6キロ。意外と歩いていませんでした(笑)。日頃の運動不足を解消するため、これを機にもっと歩きたいと思えます。(秦)